



検索



体の部位から探す
髪
目
肌
歯と口
喉
胃腸
骨と関節
尿管
血管
心臓
腎部と腰
腎臓

症状から探す
老化と肌の問題
AGA/FAGA
ストレス管理（気分とエネルギー）
免疫力とアレルギー
体重管理
血圧
消化器系の問題
骨と関節
栄養とライフスタイル
性感染症
性機能障害（EDと早漏）

ニュース
海外から届くまでの流れ：輸送ルートと手続きの完全解説 海外から届くまでの流れ：輸送ルートと手続きの完全解説 海外から届くまでの流れ：輸送ルートと手続きの完全解説
品質を支える製造現場のリアル：安全・高精度の薬づくりを徹底解説 品質を支える製造現場のリアル：安全・高精度の薬づくりを徹底解説 品質を支える製造現場のリアル：安全・高精度の薬づくりを徹底解説
薬を安全に使うための完全ガイド：副作用対応・保存管理・海外製薬の流れ 薬を安全に使うための完全ガイド：副作用対応・保存管理・海外製薬の流れ 薬を安全に使うための完全ガイド：副作用対応・保存管理・海外製薬の流れ

最近の投稿
5月 06, 2026 カンサジは放置で治る？自然治癒の可能性と治るまでの目安
5月 06, 2026 トラネキサム酸の副作用とリスクを解説
5月 06, 2026 産血とは？原因・症状・治療をわかりやすく解説
5月 06, 2026 髪にいい食べ物まとめ「薄毛・抜け毛対策に役立つ食事ガイド
5月 04, 2026 胃のニキビはなぜできる？原因・対策・スキンケアのポイント

このブログは役に立ちましたか？

あなたの名前

あなたのメールアドレス

主題

あなたのメッセージ (オプション)

提出する



産後のダイエットはいつから？無理なく始める安全な減量ガイド

4月 10, 2026 - By Dr. Ammu Muraheedharan

赤ちゃんを迎えることは、人生が大きく動くかけがえのない出来事です。同時に、その後に訪れる自分の身体の変化に戸惑う方も少なくありません。

「産後ダイエットはいつから始めていいの？」
「どうして産後は体重が思うように落ちないの？」

こうした疑問を感じるのは、ごく自然なことです。

実は、産後正しく取り組みれば体重が落ちやすい時期でもあります。ただし、いきなり激しい運動や過度な食事制限をすると、かえって負担になることもあります。まずは「いつから」「どのように」始めるのがよいのかを理解することが大切です。

ここでは、産後ダイエットを始める目安の時期と、出産後の体重を無理なく落としていく方法をわかりやすく解説します。回復途中の身体に負担をかけない進め方を中心に見ていきましょう。

目次 (もくじ)

1.産後ダイエット、いつから始めていい？

2.産直期間後の回復について

3.産後ダイエット、何から始めればいい？

4.産後いつから運動を始めていい？

5.産後、無理なく安全に体重を落とすには

6.産後の食事と栄養、何がベスト？

7.産後の食事と栄養、何がベスト？

8.授乳中産後のダイエット

9.なぜ産後の減量は難しく感じるのか

10.産後のおすすめダイエットと生活習慣のポイント

11.まとめ

12.よくある質問

13.参考文献

14.免責事項

産後ダイエット、いつから始めていい？

出産後、ダイエットをいつから始めるかは多くの人が気になるポイントです。まずは次の点を押さえておきましょう。

- 産後6〜8週間は「回復」が最優先の期間
- 本格的に産後ダイエットを始める目安は、出産から2〜3か月後

この時期になると、出産で受けた身体へのダメージが少しずつ癒え、妊娠前の状態に戻ろうとするプロセスが進みます。この間に次のような変化が起こります。

- 子宮が元の大きさに戻る
- ホルモンバランスが安定に向かう
- 体力やエネルギーが徐々に回復する

こうした流れを踏まえると、食事内容を見直したり栄養バランスを整えたりすること自体は、出産直後からでも取り入れられます。ただし「体重を落とすこと」を目的に本格的に取り入れるのは、身体の準備が整ってからにしましょう。

帝王切開後の回復について

帝王切開で出産した場合、「いつからダイエットを始めていいのか」と迷う方も多いかもしれません。特に次の点を意識しておきましょう。

- 経産分娩よりも回復に時間がかかりやすいため、「傷と体の回復」を最優先にする
- 医師の許可が出てから、食事管理や運動を本格的に始める
- 最初は軽い食事の見直しから始め、無理をしない

回復のペースには個人差があります。身体のサインをよく聞き、気になることがあれば必ず主治医に相談しましょう。

産後ダイエット、何から始めればいい？

始めるタイミングの目安がわかったら、今度は「具体的に何から始めればいいのか」という疑問が出てくるかもしれません。

最初に意識したいのは、極端なことではなく「基本を整えること」です。

まずは回復を優先する

出産後の体には大きな負担がかかっています。まずは次の点を意識して、回復を整えることから始めましょう。

- 十分な休息と睡眠
- 栄養価の高い食事
- 無理のないやさしい動き

続けられる習慣を作る

「すぐに痩せること」よりも、「無理なく続けられること」を優先しましょう。例えば次のようなことです。

- 規則正しい食事
- 少しずつの変化と積み重ね
- 軽い身体の動きや運動

タイムラインを理解する

「産後太りはいままで続くの？」と不安になることもあるかもしれません。目安としては次のように考えられます。

- 産後の体重減少が進みやすい時期は、おおそ産後6か月ほど
- ただし、心身ともに回復したと感じられるまでには1年ほどかかることもある

つまり、産後は正しい方法で時間をかけて取り組み、体重を落としやすい時期でもあります。

産後いつから運動を始めていい？

もうひとつよくある悩みが「運動はいつから再開していいのか」という点です。

目安となるスケジュール

- 0〜6週間：十分な休養をとりつつ、無理のない軽い動きを中心にする
- 6〜8週間：医師に相談したうえで、軽い運動から始める
- 2〜3か月：様子を見ながら、運動の強度を少しずつ上げていく

始めやすい安全な運動

次のような運動は、産後の初期段階から取り入れやすいものです。

- 骨盤底筋のエクササイズ：体幹の安定に欠かせない
- ウォーキング：体を慣らし、日常動作の感覚を戻すのに最適。
- ヨガや軽いストレッチ：こわばりを和らげ、柔軟性を保つ

産後いつから激しい運動に戻っていい？

本格的な激しい運動や高強度のトレーニングは、次の条件が整ってからにするのが安心です。

- 傷や体調など、体がしっかり回復している
- 体幹や骨盤周りの筋力が戻ってきている
- 医師から運動再開の許可が出ている

こうした準備が整わないうちに無理をすると、ケガや体調悪化のリスクが高まります。

では、スクワットは産後いつからしてもいいでしょうか？ これも同様で、次のようなタイミングが目安です。

- 骨盤の安定性が戻ってから
- 産後6〜8週間以降を目安に、医師の意見も確認しながら

産後、無理なく安全に体重を落とすには

「出産後、早く体重を落としたい」と思うあまり、食べないダイエットに走るのをお勧めしません。極端なカロリー制限は次のような影響を及ぼす可能性があります。

- エネルギー不足で、さらに瘦れやすくなる
- 母乳育児に影響が出る可能性がある
- 回復そのものが遅れるおそれがある

産後は**体重を落とすこと**と同じくらい、**回復と体力作り**を意識することが大切です。

産後の食事と栄養、何がベスト？

産後のダイエットと回復のためには、バランスの取れた食事が重要です。特に意識したい栄養素は次のとおりです。

- たんぱく質：筋肉の回復と身体作りのため
- カルシウム：骨の健康維持のため
- 鉄：貧血や疲労感を防ぐため
- ビタミン・ミネラル：全身の回復を支えるため

あわせて、次のようなものはできるだけ控えるにと安心です。

- 加工食品
- 脂肪分の多いジャンクフード
- 砂糖の摂り過ぎ

授乳中と産後のダイエット

「授乳すると痩せるって本当？」と気になる方も多いかもしれません。授乳はエネルギー消費量を増やすぐけがあり、ゆるやかな体重減少を助けることがあります。

ただし、この時期は栄養バランスが特に重要で、通常よりも1日あたり約300〜500キロカロリーほど多く必要になるとされています。

そのため、授乳中は痩せやすい時期である一方で、自分と赤ちゃんのために、過度な食事制限は避けたい時期と考えるのが自然です。

このような時期に、医薬品の個人輸入や通販などでサポート製品を探してみてもいいかもしれませんが、授乳中は特に安全性への配慮が重要となります。

授乳中、いつから減量を始めていい？

授乳中でも、次のような形であれば、無理なく減量を意識し始めることができます。

- 産後の初期回復がひと段落してから
- 軽い運動とバランスの良い食事から始める

この時期に、急激に体重を落とそうとするような厳しいダイエットは避けましょう。

なぜ産後の減量は難しく感じるのか

「産後2か月たっても思うように痩せない」と焦りを感じることもあるかもしれません。その背景には、次のような要因が関係していることがあります。

- ホルモンバランスの変化：ホルモンの乱れによって代謝が落ちたり、脂肪がつきやすくなったりする
- 睡眠不足：睡眠の質や時間が不足すると、食欲や満腹感のコントロールが難しくなる
- 筋力量の低下：活動量の減少により基礎代謝が下がることがある
- 生活リズムの変化：赤ちゃん中心の生活で、自分の運動や食事時間を取りにくくなる

産後のおすすめダイエットと生活習慣のポイント

産後のダイエットを無理なく進めるために、次のような習慣づくりを意識してみてください。

- 規則正しく、バランスのよい食事をとる
- こまめな水分補給を心がける
- できる範囲で身体を動かす
- 可能な限り、睡眠や休息を優先する
- 現実的な目標設定をする

少しずつでも継続していくことが、結果につながります。

まとめ

最後に、改めて「産後ダイエットはいつから始めればいいのか」を整理しておきましょう。

- 出産直後からできるのは、食事内容を少しずつ整えていくこと
- 産後の状態やダイエットは、産後2〜3か月を目安に、回復の状況を見ながら始める
- 焦らず、自分の回復ペースに合わせて少しずつ進めていく

産後は、身体が妊娠前の状態に戻ろうとする動きが強まり、向き合い方によっては体重も落としやすい時期です。

大切なのは「効果的な方法を見つけて早く痩せる」を目指すのではなく「無理のない習慣を積み重ねること」。時間をかけて、自分の回復を優先しながら取り組んでいけば、少しずつバランスが整い、本来の自分の身体に近づいていきます。

よくある質問

Q1. 産後いつからダイエットを始めていいですか？

1. 食事の質を整えること自体は、出産直後から意識して構いません。ただし、「しっかりと体重を落とすこと」を目的にしたダイエットは、産後2〜3か月ほど経ち、回復が進んでから始めるのがおすすめです。

Q2. 産後いつから運動してもいいですか？

1. 軽い動きであれば比較的早い段階から始められますが、「運動」と意識して取り組むのは、産後6〜8週間を過ぎ、医師の許可を得てからが安心です。

Q3. 産後2か月たっても痩せないのですが？

1. 産後2か月で体重があまり減ってなくても、異常ではありません。ホルモンバランス、睡眠不足、活動量、生活リズムなどによって、産後の体重の減り方には個人差があります。ゆっくり進むペースも、十分自然な範囲です。

Q4. 産後太りほどのくらい続きますか？

1. 産後の体重が落ちやすい時期は、一般的には産後6か月ほどといわれます。ただし、心身の回復という意味では、1年ほどかけて少しずつ戻っていくと考えるとよいでしょう。

参考文献

• NewYork-Presbyterian. Diet & Exercise - Postpartum Care [Internet]. NewYork-Presbyterian; 2025 [Cited 2026 Mar 19]. Available From: <https://www.nyp.org/womens/pregnancy-and-birth/postpartum-care/postpartum-diet-exercise>

• Centers For Disease Control And Prevention. Pregnant & Postpartum Activity: An Overview [Internet]. CDC; Dec 4 2025 [Cited 2026 Mar 19]. Available From: <https://www.cdc.gov/physical-activity-basics/guidelines/healthy-pregnant-or-postpartum-women>

• Mayo Clinic Staff. Exercise After Pregnancy: How To Get Started [Internet]. Mayo Clinic; Mar 13 2024 [Cited 2026 Mar 19]. Available From: <https://www.mayoclinic.org/healthy-lifestyle/labor-and-delivery/in-depth/exercise-after-pregnancy/section-1>

• MedlinePlus Medical Encyclopedia. Losing Weight After Pregnancy [Internet]. MedlinePlus; 2025 [Cited 2026 Mar 19]. Available From: <https://medlineplus.gov/ency/patientinstructions/000586.htm>

• Amorim Adegbeye AR, Linne YM. Diet Or Exercise, Or Both, For Weight Reduction In Women Carrying Excess Weight After Childbirth Cochrane Database Syst Rev. 2013 Jul 23;CD005627 [Cited 2026 Mar 19]. Available From: <https://www.cochrane.org/Th/Evidence/CD005627-diet-or-exercise-or-both-weight-reduction>

• Newton-Wellesley Hospital. Postpartum Diet And Weight Loss [Internet]. Newton-Wellesley Hospital; 2025 [Cited 2026 Mar 19]. Available From: <https://www.nwh.org/maternity-guide/postpartum-guide/postpartum-chapter-2/diet-and-weight-loss>

免責事項

本ブログは情報提供のみを目的としており、医師などの専門家による助言、診断、治療の代わりとなるものではありません。健康上や医療に関するご相談については、必ず資格を有する医療従事者に相談ください。

本ブログの情報に基づいて行われた判断や行動について、著者および掲載元は一切の責任を負いません。

運動なしで痩せられる？

実際に効果がある方法

年齢とともに太りやすくなる理由

4月 26, 2026

本脂肪率を減らす方法

完全ガイド

運動なしで痩せられる？実際に効果がある方法 4月 26, 2026 本脂肪率を減らす方法—完全ガイド 4月 12, 2026

症状	クイックリンク	注文方法
老化と肌の問題	HOME	「First Time Guide」初めてのガイド 「お薬ジョブ」ヘルスケアコラム 安心！安全！ 入金確認
AGA/FAGA	ニュース	
ストレス管理（気分とエネルギー）	閲覧履歴	
免疫力とアレルギー	お気に入り	
体重管理	カート	
血圧	お知らせ	
消化器系の問題	新規登録	
骨と関節	ショップに飛ぶ	
栄養とライフスタイル		
性感染症		

